

2019.11.18 <計2枚>

郡山記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

大人も子どもも一緒に漢字に触れよう

漢字探検隊 in 郡山「漢字あそび大会」開催

日時：2019年11月30日（土）12:00～17:00

場所：郡山市郡山公会堂

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、体験型漢字講座「漢字探検隊 in 郡山 漢字あそび大会」を開催いたします。

この企画は、「人」「動物」「気象」「衣服」など、毎回一つのものをテーマに見学や体験を通して漢字の成り立ちを学ぶ、家族で楽しめる体験型の漢字学習講座です。2007年にスタートし、全国で通算210回目の開催となります。福島県では2011年以降開催しており、今回で13回目です。毎回、福島大学の教員や学生の多大な協力をいただいています。

今回は、漢字カルタや漢字カードを使い、楽しみながら漢字を学びます。参加すると漢字グッズがもらえる漢字クイズ大会や画数ビンゴ大会の他、名前を古代文字で書いてもらえる企画もあります。誰もが親しめる漢字・日本語をテーマに家族や友人等との絆を深め、復興の一助となればという願いのもとに市民の皆さんを無料招待します。

記

日時：2019年11月30日（土）12:00～17:00

※企画の詳細は別紙をご覧ください。

会場：郡山市郡山公会堂（〒963-8876 福島県郡山市麓山1丁目8-4）

参加費：無料

申込：不要。当日会場に直接お越しください。

主催：学校法人立命館、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

協力：国立大学法人福島大学

後援：福島県教育委員会、郡山市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、立命館アカデミックセンター

協賛：平凡社、太郎次郎社エディタス、公益財団法人日本漢字能力検定協会

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課内 白川研文化事業事務局 担当：久保・若林

TEL.075-466-3776（平日9:00～17:00）

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/sio/>

●企画詳細**【漢字あそび】 12:00～17:00**

漢字のカルタやすごろく、パズルやゲームで楽しく遊ぼう(各ブース 10 人程度)。

【古代文字で名前を書いてもらおう】 12:00～17:00

講師の澁澤尚先生(福島大学)に自分の名前を古代文字で書いてもらいます。

【漢字クイズ大会】

漢字についてのクイズに挑戦。当日エントリーを受付します(各回 20 人)。

小学生以下の部 12:30～13:00／15:30～16:00

中学生以上の部 14:00～14:30

【画数ビンゴ大会】 16:30～17:00

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字です(各回 50 人)。

【漢字回転しないすし】 12:00～17:00 ※途中休憩あり

にぎってみて、とってみて、読んでみて、書いてみて・・・新しいおすしの楽しみ方を発見!?

講師:四方 佐知子先生(漢字教育士※)

【漢字つりぼり】 12:00～17:00

つりぼりで漢字をつります(協力:日本漢字能力検定協会)。

【白川静と東洋文字文化ミニ展示】 12:00～17:00

白川静博士の生涯や著作、甲骨や青銅器のレプリカ等を展示します。

【金子都美絵『漢字の風景』展】

美しい絵で漢字の成り立ちの世界をえがく金子都美絵さんの作品展です。

<白川静先生プロフィール>

1910年4月9日、福井県生まれ。小学校卒業後、大阪で働きながら夜学に通った後、立命館大学で学び教鞭を執る。漢字の源である甲骨文字・金文の綿密な解読に基づき、古代中国の社会と文化を理解し、それまでの学問を一新する「白川学」を構築する。70歳を越えてから、自らの学説に基づく字源字書『字統』、日本語と漢字の出会いを探った古語辞典『字訓』、漢和辞典の最高峰『字通』の字書三部作を刊行。これらの業績により、1998年文化功労者として顕彰され、2004年に文化勲章を受章した。

※漢字教育士・・・漢字の構造などを体系的に学び、漢字の知識を深め、さらには身に付けた漢字に関するさまざまな知識やスキルを、学校における国語教育や地域社会における学習ボランティアの指導現場などに活かすことのできる資格。同研究所が2011年度より制度運用を開始。現在、全国で約800名の方が漢字教育士の資格を取得し、各方面で活動中。